

ごみの搬入抑制にご協力を

エコセンター恵那では、8月29日(土)から、施設の大規模な改造工事を行います。これに伴い不定期稼働になることから、ごみ処理が大幅に遅れることや処理がストップしてしまうことが予想されます。市民の皆さんには、ごみの排出や搬入の抑制(特に家具などの粗大ごみ)についてご協力をお願いします。

市の温室効果ガスは前年度比1%の減

昨年度、市の事業活動に伴い排出された温室効果ガスは、二酸化炭素換算で2万6827トンでした。前年度との比較では309トン(1.1%)の削減となりました。排出要因別では、ごみ処理によって排出された二酸化炭素が1万4705トンで最も多く、市の事務事業全体の54.8%を占めています。わが国は京都議定書におい

て、平成20年から24年までの5年間のうちに、温室効果ガスの排出量を平成2年のレベルから6%削減することが義務付けられています。市もこの考え方を踏まえて、新市が発足した平成16年度を基準に、平成22年度までに温室効果ガスの排出量を6%削減する目標を設定しています。昨年度の排出量は、基準年との比較で3.0%の増加となつています。今後、目標を達成するためには、昨年度から8.7%削減しなければなりません。

生ごみの水切りはしっかりと

生ごみをステーションに出すときには、水分がおしぼり程度になるように、しっかりと水切りをしてください。特に夏場にかけて水切りがされていないと、悪臭やカラス被害の原因となります。また、ごみ処理施設の燃料代にも影響します。皆さんのご協力をお願いします。

医療トピックス

病院管理課 TEL43-1265

入院医療費の会計方式が変わりました

4月1日より市立恵那病院の入院医療費を、包括評価によるDPC(診断群別定額払い方式)に変更しました。

DPCは、平成15年度から大学病院や国立病院などの、高度先進医療を行っている特定機能病院を対象に実施されてきました。本年度からは、厚生労働省の事前調査に協力してきた医療機関のうち、一定の基準を満たした病院が試行することとなりました。同病院も含めて全国で約1280の病院が、DPCの制度で入院医療費の会計を行っています。これまでの入院会計は、出来高支払い制度と呼ばれ、薬・注射・検査など実施した項目を積み上げて計算するものでした。

病院の一般病棟に入院される方は、一部を除き、包括評価の対象となります。次のような方は、従来通り出来高支払い制度の対象となります。



DPCを導入することにより、効果的に投薬や検査などが行われます。治療が標準化され医療資源が効率的に活用されることとなります。

DPC = Diagnosis Procedure Combination の略で患者の病名や、症状をもとにした新しい会計方式です。手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省から定められた、1日当たりの診断群分類点数を基に、医療費を計算するものです。

9月の不燃・資源ごみ収集日【9月は乾電池も収集】

町名	地区	収集日	町名	地区	収集日
大井町	1・14区 (正家後田含む)	1日(火)	岩村町	本町、柳町、新道、江戸町	1日(火)
	2・4区	2日(水)		新市場、日の出、日の出三、殿町	2日(水)
	3・13区	3日(木)		西町、新町、朝日町	2日(水)
	5・6区	4日(金)		石畑、大根洞、一色、緑ヶ丘	3日(木)
	7・8区	7日(月)	領家、山上、大通寺、1~3区、上平、さつきヶ丘、八本木住宅、菅沼	4日(金)	
	9・10区	8日(火)	4~8区、旭ヶ丘、百合ヶ丘、下本郷	7日(月)	
長島町	11・12区	8日(火)	山岡町	山田	8日(火)
	中野(永田川東)	9日(水)		田沢、久保原	8日(火)
	中野(永田川西)	10日(木)		原、田代	9日(水)
	正家(後田を除く)	11日(金)	上手向、下手向、釜屋	10日(木)	
	大洞地区	14日(月)	市場町、宮町、本町、常盤町	11日(金)	
東野	永田	15日(火)	明智町	東山町、雇用促進住宅、友愛	14日(月)
	久須見	16日(水)		新井町、駅前町、滝坂住宅	15日(火)
	全域	24日(水)		新町、徳間町、向町、東町	16日(水)
三郷町	野井	25日(金)		的場町、片平町	17日(木)
	佐々良木・棕実	25日(金)		門野、杉平、杉平2区、野志、大舟、小泉、吉良見	18日(金)
武並町	藤	17日(水)		串原	上・下柏尾、岩竹、安主、土助、才坂、上・下田良子、大栗、上田、阿妻、峰山、中切、高波、馬木、小杉、落倉
	竹折	18日(金)	藤内、嵐、馬坂		25日(金)
笠置町	全域	28日(月)	中沢		24日(木)
	全域	28日(月)	全域(中沢を除く)		25日(金)
中野方町	全域	29日(火)	上矢作町	大馬渡	24日(木)
	全域	30日(水)		小笹原、島、達原、横道、飯田洞	28日(月)
飯地町	全域	30日(水)	本郷、木の実	29日(火)	
	全域	30日(水)	漆原(大馬渡を除く)、下、小田子	30日(水)	

【9月の食用廃油(使用済みてんぷら油)の回収】

とき 9月12日(土)~14日(月)
注意 収集するものは食用廃油に限ります。廃油入れとして使用したペットボトルなどの容器は、必ず持ち帰ってください。

【9月の日曜日サイクル広場】

とき 9月20日(日)午前9時~11時(雨天中止)
ところ 恵那総合庁舎駐車場
回収品目 紙類、古着、飲料缶、瓶類、ペットボトル、プラスチック類、発泡トレー、食用廃油

スベキさんたんたんたん

市中央図書館 TEL25-5120

第2回恵那朗読フェスティバル出場者募集

恵那朗読フェスティバル実行委員会では、小説やエッセイなど、さまざまな文学作品を深く理解し、言葉の美しさや作品の素晴らしさを感じていただくこと、「第2回恵那朗読フェスティバル」を開催します。

とき 10月25日(日)午前10時15分 午後4時
ところ セミナールーム
募集期間 8月22日(土)9月20日(日)
参加費 無料
朗読内容 童話、児童文学、小説、エッセイ(随筆)、詩など何でもよいです。
時間制限 1人15分以内 2人10分以内 3人以上15分以内
申し込み方法 所定の申込書に記入の上、直接またはファクスで申し込みください。申込書は、中央図書館、

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

17日(水)は図書整理のため、24日(水)は、祝日振替のため休館



多くの方たちが朗読を披露しました

新しく入った本ピックアップ

(6月24日~7月24日受け入れ新刊約650冊)
文学・エッセイなど
かあちゃん(重松清/著)
誘惑(北原亞以子/著)
煉獄の使徒(馳星周/著)
植物図鑑(有川浩/著)
最も遠い銀河 上・下(白川道/著)
骸骨ピルの庭 上・下(宮本輝/著)
寂しい写楽(宇佐佐真理/著)
かみつく二人(三谷幸喜/著)
美しい朝(さだまさし/著)
そのほかの一般書
夢は書物にあり(出久根達郎/著)
いまのあなたのままでいい(大平光代/著)
水の奇跡を呼んだ男(平野久美子/著)
世界の裁判員(神谷説子/著)
いきものもどき(山村紳一郎/著)
町工場からノーベル賞まで(山根一真/著)
チリモン博物誌(きしわだ自然友の会/著)
ターシャ・テューダー最後のことば(ターシャ・テューダー/〔述〕)
世界の日本語教室から(国際交流基金/著)
絵本・児童書
ねずみくろうみへいく(なかえよしを/作)
かぶと三十郎(宮西達也/作・絵)
切っても切ってもプラナリア(阿形清和/文)
かえるひみつきょうてい(村上しいこ/作)
福沢諭吉は名探偵!!(楠木誠一郎/作)